

季刊・オーディオ アクセサリー

Audio Accessory

クオリティアップを目指す全てのオーディオファンへ

本誌厳選の「ミドルクラス」を徹底検証

魅惑のコンパクトスピーカー × スピーカースタンド スクランブルテスト

全国の有力販売店が選ぶ
マイベスト
アクセサリー



愛用ケーブルを生かす

グレードアップアイテム徹底比較

特別付録 T-TOC RECORDS

ハイクオリティ・
サウンド・サンプラーCD

2018 SPRING

Phile
web

AA誌の注目記事は
WEBでも楽しめます!

168



英国発のコンポーネントでバイアンプドライブに挑戦 人気スピーカーの魅力をどこまで引き出せるかに注目

コストパフォーマンスの高さで注目を集めるイギリスのCREEK(クリーク)。今回はEVOLUTION 50とEVOLUTION 100の2つのシリーズのシステムを用い、同じくイギリスの人気スピーカーMonitor Audioのブックシェルフとトルボーイの2モデルのバイアンプドライブに挑戦する。

Text by 石原 俊 *Shun Ishihara* / Photo by 田代法生



Specifications

<EVOLUTION 100CD> ●デジタル入力: SPDIF(192kHz/24Bit) × 2、Toslink(192kHz/24Bit) × 2、USB 2(192kHz/24Bit)、Bluetooth ●デジタル出力: SPDIF、Toslink ●SN比: >110dB ●デジタルフィルター: 光デジタルフィルター ●アナログ出力: RCA(2.0V RMS) × 2、XLRバランス(4.0V RMS) × 2 ●出力インピーダンス: 47Ω ●ヘッドフォン出力: 6.35mmジャックソケット(8~2kΩ対応) ●CDメカ: CDM-1 slot-loader ●DAC: Wolfson WM8742 × 2 ●消費電力: 20W ●サイズ: 430W × 60H × 280Dmm ●質量: 5.5kg ●仕上げ: Silver、Black(受注生産+¥15,000)
<EVOLUTION 100A> ●出力: 110W/ch(8Ω)、170W/ch(4Ω) ●最大供給電流: ±26A/0.5Ω、50mS ●歪み(THD): <0.002% 2/3 rated power 8Ω ●周波数特性: Line 10Hz~100kHz ±2dB、Blanced 10Hz~50kHz ±2dB ●利得: Line × 46(33.3dB)、Blanced × 22.5(27.0dB) ●入力感度: 410mV ●クロストーク: -80dB at 1kHz ●SN比: >102dB ●セパレーション: >80dB@1kHz ●消費電力: 最大500W、待機20W ●サイズ: 430W × 60H × D280mm ●質量: 9kg ●仕上げ: Silver(標準)、Black(受注生産+¥15,000)
<EVOLUTION 100P> ●出力: 110W/ch(8Ω)、170W/ch(4Ω) ●最大供給電流: ±26A/1Ω、50mS ●歪み(THD): <0.002% 20Hz~20kHz ●出力インピーダンス: <0.05Ω @1kHz ●SN比: >102dB ●周波数特性: 10Hz~100kHz ±2dB/Line ●利得: ×46(33.3dB) ●入力感度: 650mV ●クロストーク: -80dB at 1kHz ●セパレーション: >80dB@1kHz ●消費電力: 最大500W、待機<20W ●サイズ: 430W × 60H × D280mm ●質量: 9kg ●仕上げ: Silver(標準)、Black(受注生産+¥15,000) ●取り扱い: (株)ハイ・ファイ・ジャパン

CREEK

EVOLUTION 100CD

CDプレーヤー
¥290,000(税別)

EVOLUTION 100A

プリメインアンプ
¥370,000(税別)

EVOLUTION 100P

パワーアンプ
¥290,000(税別)

EVOLUTION 50CD

CDプレーヤー

¥203,000 (税別)

EVOLUTION 50A

プリメインアンプ

¥167,000 (税別)

EVOLUTION 50P

パワーアンプ

¥150,000 (税別)

Specifications

<EVOLUTION 50CD> ●デジタル入力：SPDIF(192kHz/24Bit)×2、Toslink(192kHz/24Bit)×2、USB 2(192kHz/24Bit)×1 ●デジタル出力：SPDIF、Toslink ●出力インピーダンス：47Ω ●SN比：>-110dB ●アナログ出力：RCA(2.0V RMS)×2、XLR(4.0V RMS)×2 ●メカ：CD slot-loader ●DAC：Wolfson WM8742×2 ●消費電力：20W ●サイズ：430W×60H×280Dmm ●質量：5.5kg ●仕上げ：Silver、Black(受注生産+¥15,000)

<EVOLUTION 50A> ●出力：55W/ch(8Ω)、85W/ch(4Ω) ●最大供給電流：±26A/1Ω、50mS ●歪み(THD)：<0.005% 2/3 rated power 8Ω ●周波数特性：Line 10Hz~100kHz±2dB、Blanced 10Hz~50kHz±2dB ●利得：Line×48(33.3dB)、Blanced×22.5(27.0dB) ●入力感度：410mV ●プリ部入力：RCA×5 ●パワー部入力：RCA or XLR選択 ●クロストーク：-80dB at 1kHz ●SN比：>102dB ●セパレーション：>80dB@1kHz ●消費電力：最大350W、待機10W ●サイズ：430W×60H×280Dmm ●質量：7.5kg

<EVOLUTION 50P> ●出力：55W/ch(8Ω)、85W/ch(4Ω) ●最大供給電流：±26A/1Ω、50mS ●歪み/THD：<0.005% 20Hz~20kHz ●出力インピーダンス：<0.1Ω(1kHz) ●SN比：>102dB ●周波数特性：10Hz~100kHz±2dB/Line ●利得：×46(33.3dB) ●入力感度：410mV ●クロストーク：-80dB(1kHz) ●入力：RCA、XLR ●セパレーション：>80dB(1kHz) ●消費電力：最大350W、待機<20W ●サイズ：430W×60H×280Dmm ●質量：7.5kg ●仕上げ：Silver、Black(受注生産+¥15,000)



プリメインとパワーの 2台でバイアンプ駆動

クリークは英国のオーディオ・エレクトロニクス・メーカーである。同社は魅力的なプリメインアンプ、EVOLUTION 50Aと100Aをラインアップしているが、そのパワーアンプ部を抜き出したようなモデルも用意している。これらのパワーアンプは音量調整機能付きのCDプレーヤー兼USB DACと組み合わせることを想定して作られたのだが、プリメインアンプのオーナーがこれを手に入れるとバイアンプシステムが手軽に組めてしまうのだ。実は本誌165号でもバイアンプ駆動の記事を書かせていただいたのだが、その時はレファレンス・スピーカーを使用した。今回はより現実的なシステムプランにアプローチすべく、モニターオーディオ Silver 100と300のバイアンプ駆動を試みた。

ここでEVOLUTIONシリーズのプリメインアンプについておさらいしておこう。EVOLUTION 50Aは出力50W×2(8Ω)のプリメインアンプだ。外觀は軽そうに見えるが、持ち重りのする筐体はしっかりと作られている。プリアンプ部の音量調整回

路は電子式だ。パワーアンプ部の終段の素子はバイポーラトランジスターで、二段ダーリントン回路×2で構成されている。バイアスは一般的なA B級だ。上位モデルの100Aの出力は100W×2(8Ω)で、二段ダーリントン回路が50Aの倍の4回路なのだが、バイアスは通常のA B級とはやや異なるG級という方式を採用している。この方式の回路は低い信号レベルで動作すると電源電圧が低くなるので、A B級よりも効率が良く、発熱が少ない。両者の差異はパワーアンプ部だけではなく、電源トランスや電源回路の規模が100Aのほうがはるかに大きい。また、両者ともシングルエンドの他バランス入力端子を装備している。

●EVOLUTION 50+S
ilver 100

バイアンプでスケール感や解像度が一挙に向上

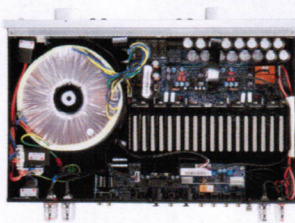
まずはCDプレーヤーのEVOLUTION 50CDと50AでSilver 100を鳴らしてみよう。過不足のないグッド・リプロダクション・サウンドである。スピーカーのサイズの割に低音はよく出るし、ハーモニーは美しいし、注意深く聴けばハイエンドシステムと同等の情報にも接することができる。しかし、このシステムのオーナーならばもっと良い音にしたいはずだ。そこでシステムに50Pを加えた。結線の仕方はこうだ。まずは50Aのプリ出力と50Pの入力を結線する。Silver 100の入力端子のジャンパー線を外し、50Aと50Pの出力と2組のスピーカーケーブルで結線する。この時、プラスとマイナスを間違えてはいけない。さて、そのサウンドである。50Aのシングル使用とはまったくの別物というのが正直な感想だ。スケール感や解像度や低音感といったオーディオ的なチェックポイントの点数が掛け値なしに倍もしくはそれ以上に上昇するのだ。特に低音の制動力は素晴らしく、ウーファーが隅々までコントロールされている。また、シングル時は能動的に聴かなければ得られなかった微細なディテールが、受動的になりスニングでもあつさり得ら



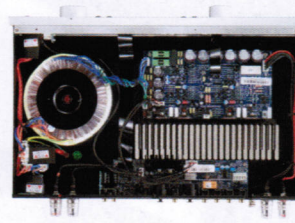
▲EVOLUTION 100CDはアナログ出力2系統(RCA, XLR各1系統)とデジタル出力2系統(RCA同軸, 光TOS各1系統)と50Aと同じ構成。デジタル入力は5系統のデジタル入力(USB Bタイプ, RCA同軸×2, 光TOS×2)。アナログ出力のRCA端子に、50Aよりもグレードの高いものが使われている



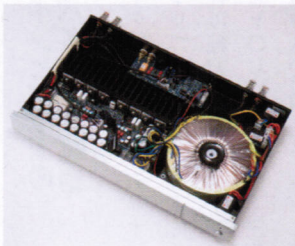
▲EVOLUTION 50CDは2系統のアナログ出力(RCA, XLR各1系統)と2系統のデジタル出力(RCA同軸, 光TOS各1系統)を装備。USB Bタイプを含め5系統のデジタル入力を持つ。ドライブメカはスロットインタイプを採用している



▲EVOLUTION 100Aは50Aと同じく標準で5系統のアナログ入力(RCA×5, XLR×1)。INPUT 4はRCAとXLR兼用)を装備する。オプションのフォノカードやDACカードを増設することができるのも同様である。スピーカー出力を2系統持つので、バイワイヤリング接続を容易に行うことができる。電源トランスは、50Aよりも大型のものを搭載する



▲EVOLUTION 50Aは標準で5系統のアナログ入力(RCA×5, XLR×1)。INPUT 4はRCAとXLR兼用)を持つ。スピーカー出力は1系統。アナログディスクには内部にオプションのフォノカードを装着することで対応する。INPUT 5には、オプションのDACカードを取りつけることでデジタル入力にすることもできる



▲EVOLUTION 100Pのリアパネルは、スピーカー出力端子が2系統になったこと以外は50Pと同じ構成。内部の電源トランスは、100A同様大型のものが用いられている



▲EVOLUTION 50Pの入力端子はRCAとXLR。プッシュボタンで切り換える。スピーカー出力は1系統。大型のトロイダルトランスが採用されている

を替えた感」のようなインプレッ
をバイアンプ化では「スピーカー
えた感」が得られたが、100系
バイアンプ駆動では「アンプを替
驚愕のサウンドである。50系の

0 Pを加え、Silver 300
0 Pをバイアンプ駆動した。
0 Pを加え、Silver 300
0 Pをバイアンプ駆動した。

次に100CDと100AでS
ilver 300を鳴らした。
十分に良い音である。3ウェイ4
ドライバーユニットならではの余
裕のあるサウンドがいつも簡単に
得られている。50Aの単体使用
では能動的に聴かなければ得られ
なかったデイトールが、ほんやり
していても耳に流れ込んでくる。
やはり100Aは50Aよりも高
性能なのだ、と改めて思った。

スピーカーの持つ能力が
最大限に引き出した

●EVOLUTION 100+
Silver 300
アンプの買い替えてこの状態を
作り出すには、場合によっては1
00万円級の出費を強いられるの
に対して、バイアンプはこの予算
で達成できるのだ。

今回の試すことができなかった
個人的にも使ってみた組み合わせ
豪快さとリッチさがある。これは
00Pには大排気量GTカー的な
があるのに対して、100A+1
気量スポーツカー的な小気味よさ
えれば、50A+50Pには小排
感がついてくるのだ。クルマに例
によるスピード感に加えてパワー
感があるもの、バイアンプドライ
あるもの、バイアンプドライ
のようなユッタリ感こそ希薄では
るもの、バイアンプドライ
最後にスピーカーをSilver
r 100に戻し、EVOLUT
ION 100Aと100Pでバ
イアンプドライブした。個人的に
は今回の取材のベストサウンドだ
と感じた。Silver 300
のようなユッタリ感こそ希薄では
るもの、バイアンプドライ
あるもの、バイアンプドライ

最後にスピーカーをSilver
r 100に戻し、EVOLUT
ION 100Aと100Pでバ
イアンプドライブした。個人的に
は今回の取材のベストサウンドだ
と感じた。Silver 300
のようなユッタリ感こそ希薄では
るもの、バイアンプドライ
あるもの、バイアンプドライ

最後にスピーカーをSilver
r 100に戻し、EVOLUT
ION 100Aと100Pでバ
イアンプドライブした。個人的に
は今回の取材のベストサウンドだ
と感じた。Silver 300
のようなユッタリ感こそ希薄では
るもの、バイアンプドライ
あるもの、バイアンプドライ

スピード感に加えて
パワー感がついてくる

具体的に申し上げればSilver
r 300が同じモニターオーディ
オのPlatinum 300
もしくは500に変身したような
感覚なのだ。モニターオーディ
オで最も新しいSilverシリ
ズのポテンシャルは、想像以上に
高いのかもしれない。

れる。
シオンが聴覚神経に醸成される。
具体的に申し上げればSilver
r 300が同じモニターオーディ
オのPlatinum 300
もしくは500に変身したような
感覚なのだ。モニターオーディ
オで最も新しいSilverシリ
ズのポテンシャルは、想像以上に
高いのかもしれない。

挑戦する価値がある使いこなしだ
バイアンプはコストパフォーマンスが高く

使用したスピーカーシステム



Monitor Audio
Silver 300
¥335,000(ペア、税別)

Monitor Audio
Silver 100
¥165,000(ペア、税別)

<Silver 100> ●型式:2ウェイ・バスレフ型 ●ユニット:25mm
Gold dome C-CAMトウイーター×1、200mm C-CAM RST
Bass/Midドライバー×1 ●周波数特性:40Hz~35kHz ●ク
ロスオーバー:-2.8kHz ●能率:88dB (1W@1m) ●インピーダ
ンス:8Ω ●許容入力:120W ●サイズ:230W×375H×329D
(突起部含む)mm ●質量:9.3kg ●仕上げ:Satin White, Natural
Oak, Walnut, Black Oak, Rosenuit, High Gross Black
(High Gross Blackのみ¥180,000/ペア、税別)

<Silver 300> ●型式:3ウェイ・バスレフ型 ●ユニット:25mm
Gold dome C-CAMトウイーター×1、100mm C-CAM RST
under-hung Midドライバー×1、150mm C-CAM RST Bass
ドライバー×2 ●周波数特性:32Hz~35kHz ●クロスオーバ
ー:570Hz、3.5kHz ●能率:90dB (1W@1m) ●インピーダ
ンス:8Ω ●許容入力:200W ●サイズ:252W×1034H×367D
(ベース部含む)mm ●質量:20.0kg ●仕上げ:Satin White,
Natural Oak, Walnut, Black Oak, Rosenuit, High Gross
Black (High Gross Blackのみ¥360,000/ペア、税別) ●
取り扱い:(株)ナスベック



▶CDプレーヤーとプリメインア
ンプに付属するリモコン。ポリ
ームノブが本体にない50CD
は、リモコンでボリュームを調整
することができる

EVOLUTIONシリーズ オプション

<フォノカード>

SEQUEL 40 MK2 ¥28,000(税別)
●適合カートリッジ:MM型 3.5~5mV出力 ●利得:
×100 (40dB) ●周波数特性:10Hz~20kHz ±0.5dB
●SN比:-80dB ●RIAA偏差:±0.5% ●出力:400
mV (4mV入力) ●入力感度:4mV/47kΩ/220pF ●歪み
(THD): < 0.03%

SEQUEL 48 MK2 ¥35,000(税別)
●適合カートリッジ:MC型、MM型 0.9~2mV出力 ●
利得:×250 (48dB) ●周波数特性:10Hz~20kHz ±
0.5dB ●SN比:-72dB ●RIAA偏差:±0.5% ●出力:400
mV (1.6mV入力) ●入力感度:1.6mV/47kΩ/220pF
●歪み(THD): < 0.03%

SEQUEL 54 MK2 ¥35,000(税別)
●適合カートリッジ:MC型 (0.5~1mV 出力) ●利得:
×500 (54dB) ●周波数特性:10Hz~20kHz ±0.5
dB ●SN比:-73dB ●RIAA偏差:±0.5% ●出力:400
mV (0.8mV入力) ●入力感度:0.8mV/120Ω/1,000pF
●歪み(THD): < 0.03%

<FM/AMチューナーモジュール>

AMBIT ¥29,000(税別)
●受信周波数帯域:FM/76~108 MHz(バンド設定要)、
AM/520~1710 kHz MW ●プリセット:FM/AM >
100 ●選局:手動/自動 ●FM感度:-3.5dBuV 26dB audio
& max RF gain ●周波数帯域:FM 30Hz~16kHz -
1dB ●歪み(THD): < 0.05% ●ステレオセパレーシ
ョン:FM >40dB ●SN比(FM): >70dB(Full limiting)
Stereo

<DAC/FMチューナーモジュール>

RUBY 2 DAC ¥97,000(税別)
●サンプリング周波数/量子化ビット数:192kHz/24
bit ●デジタル入力:光TOS×2、RCA同軸×2、USB、
Bluetooth ●DAC:Wolfson WM8742 24bit 192kHz
●SN比:>125dB(stereo at 48kHz) ●THD:<0.001%
48kHz ●FMチューナー:周波数/76~108MHz(バンド
設定要)、プリセット100局、受信感度-3.5dBuV、周
波数特性 30Hz~16kHz -1dB、THD <0.05%、セパ
レーション >40dB、SN比 70dB stereo

が、前述のように50系も100
系もゲイン比が33・3dBに統一
されているので「たすき掛け」的

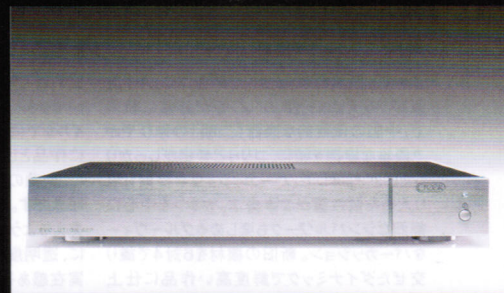
なシステム構築をすることもでき
る。バイアンプは結線が複雑にな
るので煩瑣かもしれないが、コス
とも挑戦していただきたい。

トパフォーマンスの高い使いこなし
だと思ふ。興味のある方はぜひ

Creek

EVOLUTION SERIES

from entry level to high-end amplifiers



- Evolution 50CD DAC & CD Player ¥203,000/税別
- Evolution 100CD DAC/CD/Pre-amp ¥290,000/税別
- Evolution 50A Integrated Amplifier 55W 8Ω AB級 ¥167,000/税別
- Evolution 100A Integrated Amplifier 110W 8Ω G級 ¥370,000/税別
- Evolution 50P Power Amplifier 55W 8Ω AB級 ¥150,000/税別
- Evolution 100P Power Amplifier 110W 8Ω G級 ¥290,000/税別

Creek Audio

Designed and Engineered in the UK

株式会社ハイ・ファイ・ジャパン 〒102-0075 東京都千代田区三番町1-8 tel: 03-3288-5231 fax: 03-3288-5233

www.creekaudio.com / www.hifijapan.co.jp